

地域福祉を取り巻く現況

- 少子高齢化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など、社会情勢の変化に伴い、分野横断的な対応が求められる課題・制度の狭間にある課題が顕在化している。
- 国においては、このような課題を解決するために、「地域共生社会」を目指した改革を行う方針を掲げ、社会福祉法などの関係法令を改正した。
- 市町村においては、既存制度の縦割りにとらわれず、福祉の領域を超え、他分野（保健医療・住まい・就労及び教育等）との連携により、様々な課題を解決していくことが求められている。

⇒ 本市においても、重層的支援体制整備事業の実施など、公的支援のあり方を「縦割り」から「丸ごと」にしていく視点を重視し、「地域共生社会」の実現に向けた新しいステージへ舵を切る必要がある。

現行計画の名称

川口市地域福祉計画



次期計画の名称

川口市地域共生社会推進計画